

# in AUTUMN ZOOMO に行こう!

盛岡市動物公園ZOOMOの季節ごとの楽しみ方を紹介します。  
 ☎ 公園みどり課 ☎ 639-9057

## ZOOMO で秋を楽しもう! /

里山にあるZOOMOでは、秋にはコナラやミズナラ、カエデなど広葉樹の木々の葉が赤や黄色に染まり、園内で美しい紅葉を楽しむことができます。また、ドングリなどの木の実も園内のあちこちで見つけることができます。ドングリは樹種によって大きさや形もさまざまなので、たくさん集めて観察してみてください。きっと新しい発見がありますよ。



### 注目の動物 ウマ (ポニー)

📍 牧場エリア

肩までの高さが148センチ以下のウマを総称してポニーと呼びます。現在ZOOMOには4頭のポニーが暮らしており、8月には馬っこパーク・いわて(滝沢市)から「キラ」が新しく仲間入りしました。ポニーの社会には序列があるため、スタッフは展示場に出す順番などを意識しながら飼育をしています。

「キラ」の乗馬デビューを楽しみにしててください!



飼育員 小林美月さん

### イベントのご案内

**パカパカ広場** ※雨天時は中止の場合があります  
 🕒 11月までの土・日曜と祝日、11時半～12時半

- ポニーに乗って、のんびりパドックを一周します。
- 👤 各日先着40人※3歳～小学3年生。3歳未満はまたがるのみ
- 💰 500円※またがるのみは200円。現地で現金払い。別途入園料が必要



このほかにも、ZOOMOではさまざまなイベントを企画しています。チケットの事前購入が必要となるイベントもありますので、詳しくはZOOMOホームページをご覧ください。



## スポーツ×モリオカ vol.2

スポーツ推進計画の3本柱のうち、今回は②スポーツを「支える」環境づくりの取り組みの一部を紹介します。各種スポーツ団体と連携し、スポーツ観戦やボランティアなど、さまざまな場面でスポーツに関わる人が達成感を味わうことができる取り組みを目指しています。

☎ スポーツ推進課 ☎ 603-8013 📍 1010021

### ■プロスポーツと一緒に盛岡を盛り上げよう!

プロスポーツチームや本市ゆかりの選手が活躍することは、市民に感動を与えるとともに、スポーツへの関心を高め、競技力の向上にもつながります。ぜひ、試合会場に足を運び、みんなで応援しましょう!

#### いわてグルージャ盛岡



#### 試合情報 (次回ホームゲーム)

対 FC岐阜  
 🕒 11月19日(日)14時  
 📍 いわぎんスタジアム(永井8)  
 ※10月のホームゲームは北上総合運動公園(北上市)で開催

#### 岩手ビッグブルズ



#### 試合情報 (B2ホーム開幕ゲーム)

対 アルティエリ千葉  
 🕒 10月14日(土)17時・15日(日)13時  
 📍 盛岡タカヤアリーナ(本宮5)  
 ホームゲームは高校生以下と65歳以上は2階席無料!

### ■スポーツボランティア

スポーツイベントに欠かせないボランティア。ボランティア募集などの情報は、スポーツパルのメルマガなどで発信しています。



### ■総合型地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員

#### ◆総合型地域スポーツクラブ

世代やレベルを超えて、身近な地域でスポーツに親しむことができるスポーツクラブです。「スポーツを始めたい」など感じている人は、もりスポネットホームページをご覧ください。



#### ◆スポーツ推進委員

町内会や子ども会など地域のスポーツ活動をサポートしています。地域で手軽にスポーツを楽しみたいときなどは、ご相談ください。



## エコライフのすすめ vol.2

～明日からできるゼロカーボンアクション～

市は、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し「気候変動対策実行計画～もりおかゼロカーボン2050～」を

策定しました。盛岡の環境を守るため、一人一人が取り組めることを全3回で紹介します。今回は「地産地消」についてお知らせします。  
 ☎ 環境企画課 ☎ 626-3754

### Let's ゼロカーボンアクション! ②「食欲の秋は地産地消で!」

食糧輸入の多い日本は、輸送に必要なエネルギーや排出される二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)量が大きい傾向にあります。地元産の食材を選ぶことは、排出されるCO<sub>2</sub>を削減するだけでなく、地元の生産者の応援にもつながります。

食材の輸送距離とCO<sub>2</sub>量の例

参考:環境省「エコジーン2011年9月号」

しょうゆ(1ℓ)		距離	CO <sub>2</sub> 量	
🍷	アメリカ産大豆	約1万1700キロメートル	約51.3ℓ	約98%減少!
	岩手県産大豆	100キロメートル未満	約1.2ℓ	
🥩	オーストラリア産	約1万300キロメートル	約50ℓ	約97%減少!
	岩手県産	100キロメートル未満	約1.7ℓ	

### 旬の食材を選んでもっとエコに!

露地の畑などで栽培される旬の野菜や果物を食べることは、ハウス栽培に必要なエネルギーを減らし、CO<sub>2</sub>の削減につながります。また、旬の食材はおいしく、栄養価が高いといわれています。食欲の秋は、地元のおいしい食材を大いに堪能しましょう!

参考:環境省ホームページ「ゼロカーボンアクション30」

### 食材以外も!地産地消の輪を広げましょう

市は、食材以外の地産地消も進めています。例えば、木材は市産のものを積極的に利用したり、グリーンセンターの焼却熱で発電した電気を市の施設で利用したりして

います。地産地消の輪を広げることで、地球温暖化対策だけではなく、地域経済の活性化も両立する社会を目指しています。



今月号の「もりけんに挑戦」はお休みしました

広報もりおかへのご意見をお待ちしています  
 アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



#### 編集後記

これからも安心な暮らしやすい街であるように、ちょっとした間でも鍵かけを心がけるなど、普段の生活の中で出来ることを一つ一つ実践していきたいと思えます。(真田)

地球環境に配慮したインキを使用しています。